

いちご栽培管理 (R4.8.)

(有) 丸 富

7月は戻り梅雨で曇天が多く、時折局地的な豪雨が降った。6月の梅雨明け後の高温による生育不良からようやく回復して展開が良くなった。また、一部でヒメコバイやアブラムシ、たんそ病などの発生があった。

不時出蕾・芽なし対策

近日点では不時出蕾や芽なし株の発生が多いので、樹勢を維持して、健全な苗を育成する。

不時出蕾は満月頃樹勢低下で発生しやすいため、樹勢維持に**天地の恵み 500倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を葉面散布する。

芽なし対策は定植 20 日前から肥料切れしないよう、5 日毎に**天地の恵み 500倍**を灌注・散水する。

発根促進

高温時は水に含む溶存酸素が減るので、酸素供給を行いながら、発根促進する。

発根促進に**天地の恵み(又は発根力)1,000倍**と**G バランス DF 5,000倍**を灌注・散水する。

花芽分化対策

近日点では花芽分化しやすいので、肥料切れし過ぎないように注意しながら、花芽分化対策を行う。

C/N 比の向上に**時を越えた贈り物 1,000倍**と**酸カル 1,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を必要に応じて葉面散布、又は散水する。(定植 20 日前から花芽分化促進を行う。)

病害対策

高温時は光合成の低下やエネルギーの消耗により、樹勢が低下する。特に台風や低気圧の通過後は雨風による病害の拡散に注意する。

抵抗力の強化に**時を越えた贈り物 1,000倍(又はオリゴファイト 2,000倍)**と**酸カル(又は天然ミネラル)1,000倍**と**サンミネーラ 5,000倍**を葉面散布する。

防除に**時を越えた贈り物 1,000倍**と**酸カル(又は天然ミネラル)2,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を混用する。

害虫対策

近日点では害虫の発生が多くなるので、できる限り事前に防ぐ。特にダニ、ヨウムシなどに注意する。

日頃から害虫対策として**バイオアクトTS 2,000~5,000倍**を防除時に混用する。(高温時は薄めに)

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	1,000~2,000倍	} 5~7日毎に灌水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(又は酸カル)	1,000~2,000倍	
サンミネーラ	5,000~10,000倍	
バイオアクトTS	10,000~20,000倍	

※サンミネーラの代わりにシカアップ 10,000倍、天然ミネラル 2,000~3,000倍、海藻のエキス 10,000倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)